



●平成4年1月5日 発行



うまく  
つけたかな!

12月7日、第一幼稚園で餅つき大会が行われました。園児たちは、大きく重たい杵をやっとこさ持って、おぼつかない手つきで懸命についていました。

つき終わった餅を小さくまとめる作業をしているときの園児たちの表情は終始笑顔でした。きっと自分でついた餅の味は格別だったことでしょう。

### 町のメモ

平成3年12月25日現在	
人口	17,759人
増減	+15人
男	8,722人
女	9,037人
世帯数	4,801世帯
面積	30.92km <sup>2</sup>

# 迎春

富士川町長 常葉雅文



麗峰富士の頂きの白雪に、そして清流富士川の川面に映える壮麗の陽光に、輝かしい新しい年の始まりを肌感じます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の国内外の情勢は、非常に厳しいものであります。世界の平安を破った湾岸戦争、政変をきっかけとしたソ連連邦体制の崩壊等国際秩序形成への胎動があり、歴史に残る激動の一九九一年であったかと思えます。

国内においては、雲仙岳の噴火、相次ぐ台風の襲来などで各地は多くの災害を被り、国政においては、政治改革の実現・PKO法案・損失補てんに端を発した証券金融問題等への対応が官沢内閣によりなされております。

二一世紀にむけて県土の均

衡ある発展に必要不可欠な「静岡空港」は、第六次空港整備五ヶ年計画のなかで、いくつかの課題解決を条件に「予定事業」にくみ入れられ、また、国幹審において「第二東名自動車道」は「整備計画路線」に決定されたことは周知のとおりであります。

このような情勢のなかで、当町をとりまく環境も非常に厳しいものであります。町制施行九〇周年・町村合併三十五周年と当町には記念すべき年でありました。

先人の業績と労苦に感謝すると共に、町の特性を生かしながら、町の魅力や個性を高め、迎える二一世紀の町づくりの道標となりえる記念事業を種々実施をいたしました。

町内外から多くの参加者があつた「健康ウォーク」、「富士川鮎つり大会」、「ふじかわキウイマラソン」、歴史・文化に多くの人達が感動した「古谷庭園の公開と特別展」、町のイメージソング「故郷は光の中」の制定・発表、富士山と富士川を生かし

た「テレホンカード」の作成、特産品としての「キウイワイン」の製造、多数のスーツ愛好者が集まった「九〇インクソフトボール」、「二二五点先取バレーボール」等——町民のみならず積極的な協力・参加のもとにイベントが展開してきました。

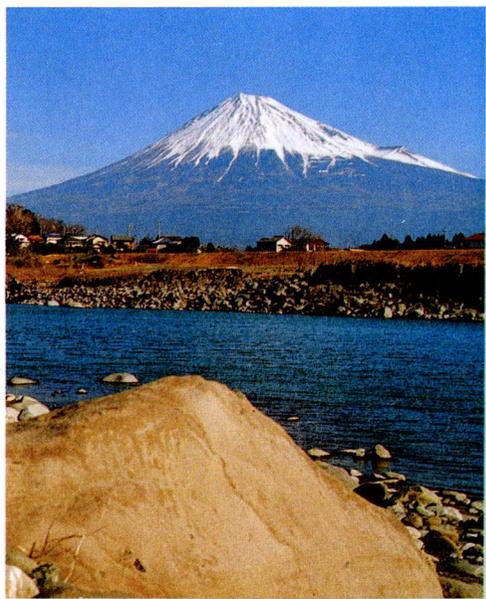
さて、心新たに新年を迎え、来る二一世紀を確実に展望できよう町づくりに、町民のみならず共に英知を出しあつて着実にその施策の遂行に努力をしていく覚悟であります。

現在、平成四年度の予算編成作業を進めておりますが、国・県の動向を十分見極め、財政の健全化を基本姿勢としながらも、町民生活の充実と環境整備、第二次総合計画における主要事業の推進と町民のみならずの要望を的確に把握し施策に反映していく所存であります。

年頭にあたり、健康で明るいご家庭のご多幸をお祈り申し上げます。総合体育施設」建設、

福祉の拠点として完成する「地域福祉センター」の円滑なる運営、松野工区が開通した県道富士川身延線バイパス「小山区」の建設促進、新々富士川橋建設促進、第二東名の町内通過に伴う対応、中電火力の環境問題、眺望・景観に恵まれた山間地における計画的な土地利用等の施策・課題の実現に積極的に対処してまいりたいと思えます。

本年もみなさんのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

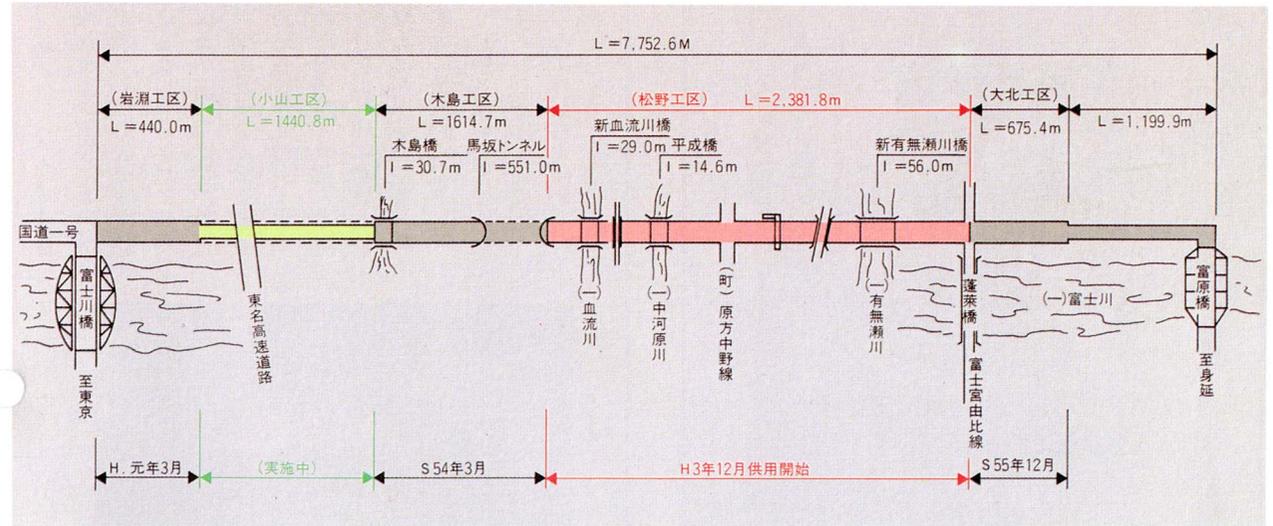


## 可決された提出議案

- ◎富士川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎富士川町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎富士川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎単純な労務に雇用される職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎平成3年度富士川町一般会計補正予算（第3号）について
- ◎平成3年度富士川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- ◎平成3年度富士川町水道事業会計補正予算について（第1号）について
- ◎平成3年度富士川町老人保健特別会計補正予算（第2号）について
- ◎平成3年度農免農道中之郷地区工事変更請負契約締結について
- ◎義務教育費国庫負担制度の維持と拡充に関する意見書（案）について
- ◎日・朝国交正常化の早期実現を求める意見書（案）について



交通問題の解消を図るため、昭和54年から事業着手されていた。主要地方道富士川身延線松野工区が、18年の歳月と26.9億円の事業費をかけて、去る12月12日全面開通しました。地域に住む人達が待ち望んだバイパスの開通。そこで、バイパスが完成するまでの足跡を振り返ってみましょう。



待ち望んだバイパス開通

開通した主要地方道富士川身延線(通称・県道バイパス)松野工区は、静岡県によって施工されたものです。全長は二三八一・八m、車道巾員は六・五mで、すでに供用開始されている大北工区とで松野全線が結ばれました。これにより、従来旧道を行っていたダンブや通過車両のほとんどが、この道路を使用することになり、旧道沿線の道路状況は大きく改善されることになりました。開通式にあたり町長は「このバイパスが、地域住民の長年にわたる願いと、多くの土地所有者の皆様との理解と協力で成されたもので、今後の地域活性化に大きく貢献する。」と述べました。

脅かされた住民生活

私たちの郷土を流れる富士川は良質の玉砂利を産することで古来から有名でした。しかし、近代の建設工事・耐風・耐震建築に砂利はコンクリート素材として乱掘されるようになり富士川河川敷の砂

利採掘は国・県によって規制または禁止されるようになりました。昭和四三年、富士川河口の砂利採掘が禁止されると、骨材業者は採掘が禁止されていない山梨方面へと移動していきました。しかし、採掘された砂利は、中部・関東方面へ出荷されるとあって、大型ダンブが一日に四〜五千台も町内を通行するようになり、マイカーの急速な普及とあいまって交通量は急激に増加し、狭い道路巾員に大量の通行車両が溢れたため、交通事故の危険・交通渋滞・騒音・振動・排気ガス・粉塵などの交通公害を地域に住む人達におよぼしました。

年には南松野馬坂・蒲原町(全長六・八km)まで延長しました。これによって、松野地区を除く沿道の人達は、一時的に大型ダンブによる交通公害から免れました。また、県は昭和四六年に富士川橋・木島間のバイパス計画(宮沢工区・小山工区)を提示、昭和五〇年には木島バイパス(木島工区)の工事に着手をしました。

立ち上がった松野住民

河川敷ダンブ専用道路のない松野地区は、いかにわが交通公害に悩まされ、交通事故は増える一方でした。たまりかねた地域に住む人達は「子供達をダンブカーから守ろう」と昭和四七年に『松野地区県道交通公害対策協議会』を充足、さらに『松野地区子供を守る母の会』を結成しバイパスの建設を強く要望しました。こうした状況を、昭和四九年に県は南松野(馬坂)・北松野(大北)間のバイパス計画(松野工区)を発表しました。また、昭和四七年に発足した『松野地区県道交通公害対策協議会』も昭和五二年に『松野地区県道バイパス建設促進期成同盟』

走り始めたバイパスへの道

町では昭和四三年に『交通対策協議会』を発足、昭和四四年には『富士川産業開発道路開設期成同盟』を発足し、一般歩行者の安全確保と生活道路としての機能をなんとか回復させようと、バイパスの建設を国・県に強く要望しました。このため、県は昭和四四年に坂下・木島間に暫定的な河川敷ダンブ専用道路を敷設、昭和四六

路線名	主要地方道、富士川身延線
区間	庵原郡富士川町南松野～北松野地区内
延長	2,381.81 m
幅員	6.50 m (11.00 m)
事業費	2,690,000 (千円)
本工事費	1,269,000 (千円)
附帯工事費	232,000 (千円)
用地補償費	941,000 (千円)
その他	248,000 (千円)
事業名	道路改良事業 住宅地間連公共施設整備促進事業 緊急地方道路整備事業 橋梁整備事業
事業期間	昭和54年度～平成3年度

交通公害解消に向けて

バイパスの建設は交通公害をなくしていくことから出発しました。しかし、国道・県道には相変わらず通行車両が激しくいきかき、地域に住む人達の生活を脅かしています。また、テレビ・ラジオでは毎日、富士川橋の慢性的な渋滞を報道しています。

今後の富士川町全体を長期的に展望した場合、交通渋滞の解消は町の発展に欠かせません。具体的には小山バイパスや新々富士川橋の早期実現、バイパス沿線の効率的で調和のとれた土地利用、国道によって分断されている商業地域の活性化などが課題として浮かびあがります。どれも早急に対処しなければなりません。

町ではこうした諸問題の中で、住民の皆さんの要望にこたえるため、明るく住みよい町づくりの実現を今後も目指します。



# 「環境への影響なし?」

## 七項目の質問に対する 中部電力株の回答

石炭火力発電所建設問題専門家委員会による報告をうけ、四町環境影響調査連絡協議会は、「中部電力株の環境アセスメントは庵原郡の複雑な地形を無視した机上の計算」という見解にたち、中部電力株に対して七項目の質問書を提出し現況調査の必要性を訴えてきましたが、この程中部電力株より四町環境影響調査連絡協議会に対し「既存のデータで十分である」ということを主旨とする回答がなされました。

### ■CO<sub>2</sub>対策 削減計画の独自性なし

#### 【四町の質問】

地球温暖化防止対策の中でCO<sub>2</sub>が世界的に総量で規制されてくる今日、中部電力では、CO<sub>2</sub>対策をどのように削減するのか具体的な削減計画を報告願いたい。また、政府は世界に向けて、CO<sub>2</sub>排出量の削減は石炭火力発電所の稼働率を現在の六五%から二〇〇%年には六〇%、そして二〇一〇年には四七%に落とすことを提唱している。中部電力では、政府の方針についてどのように考えているか質問する。併せて、燃料がなぜ石炭であるのか再度報告願いたい。

### 【中電の回答】

社内に「地球環境対策会議」

力性にすぐれ、価格も石油やLNGに比べ安価である。

### 【疑問点】

電力エネルギーの削減は、新たに発電所を建設するのと同じ効果があり、発電所を計画する場合は、電力エネルギーの節約をおこなうことを公表すべきであります。また、削減計画についての回答は国で進めている一般的な削減対策であり、中部電力としてどのように実施していくのか明記されていません。

燃料として石炭を使用することについて中部電力は、石炭火力の比率が極端に小さいので、その改善が急務であると回答していますが、今まで石油発電で対応してきた体制にも原因があるのではないのでしょうか。

### ■エネルギーの有効利用

#### 【四町の質問】

①火力発電所は化石燃料が保

有する熱エネルギーの四〇%

弱しか有効利用されていない。

①コージェネの対象範囲や欧米と日本の気候が違うために利用が限られるなど、積極的に導入していく考え方がみられません。

### ■立地手続

#### 【四町の質問】

①火力発電所の一般的な立地手続は、基本的理解→環境調査同意→建設同意という段階を経て立地・建設が抽象的なものから具体的なものに変化している。しかし、清水火力発電所の場合、地元等が発電所立地を同意するか否かの判断（基本的理解）の前に、立地を前提とした行為（環境調査）がおこなわれ、環境調査の立地決定がないまま建設へと進行している。立地手続についての考えを報告願いたい。

②清水市は昭和五〇年に静岡市とともに公害防止計画区域に指定され、人口密度も高い。更に、清水港内は赤潮の発生しやすいレベルに達しており、冷却水の放水によるサクラエビ等に影響が懸念されている。清水石炭火力発電所の建設計

画にあたっては、電力供給の方法・立地場所・燃料種別・規模等で代替があったのか報告願いたい。

### 【中電の回答】

①発電所の具体的計画は、環境の現況調査等の結果を踏まえて策定されるものであり、現況調査の実施の前では発電所の立地について同意の是非を判断するに足る計画内容を示すことはできない。また、現況調査の実施については、国の環境アセスメント制度には、地元同意の規定はない。

### ■大気関係

#### 【四町の質問】

①中部電力の大気汚染の評価は、SO<sub>2</sub>、NO<sub>2</sub>および浮遊粒子状物質については、いずれも環境基準の満足が判断の基本と

濃度よりも総量に問題がある

なっている。しかし、現在の環境は、工場・事業所の負荷削減の努力があつて、辛くも達成することができたものである。現在の環境を維持達成するこ

9/14	専門家委員会より四町連絡協議会へ中電火力発電所の環境への影響を報告
9/18	専門家委員会より四町の議会へ報告
10/28	専門家委員会と四町連絡協議会で質問書の内容につき協議
11/ 1	四町連絡協議会が中電株に対し質問書を提出
11/ 5	環境対策特別委員会(富士川町議会)へ質問書の主旨を説明
11/ 6	四町連絡協議会が中電株と質問書の内容につき協議
11/25	中電株が四町連絡協議会に対し質問書の回答を提出
11/29	中電株の回答書についての説明会を開催

〈表1〉

たレジャー施設に限る。また、日本のように気候が温暖な地域においては欧米に比べて適地が少ないのが現状である。また、当社管内の最大電力需要は平成一二年までに年平均約七〇万kW程度の伸びが予測されており、小規模分散型電源で対応するのは量的に不可能である。

②当社管内の電力需要は第二次オイルショック以降も民生用需要を中心に安定した伸びを示しており、平成一二年までの年平均伸び率を、民生用で四%、産業用で一・八%と想定している。電力を安定的に供給していくためには、今後、年平均約七〇万kW程度の需要増加を見込むと、一〇〇万kW程度の発電設備を毎年建設していかなければならず、清水火力には、平成十年前後の供給力として二〇〇万kWの発電所を建設する計画であるが、これは二年分の電力需要を賄うに足るだけであり、今後とも電源開発を進めなければならぬ。(表2を参照)

### 【疑問点】

では、多面的な角度から立地可能性調査をおこなっており、清水以外に全ての条件を満たす適地はない。

とは、国の公害対策基本法の原則となっている。この環境基準を中部電力はどのように考えているのか報告願いたい。

②静岡県公害防止条例第二十五条の中で工場等が増設をおこなう場合は事前協議が義務づけられている。この事前協議は、公害未然防止を図るため現状負荷量を超えないことが原則となっている。中部電力として、この事前協議の原則に協力する用意があるのか、その意志を報告願いたい。また、清水石炭火力発電所の場合、既設の火力発電所を廃止しても負荷量は増加する。現在稼働している新清水火力発電所の負荷量で対応できないか併せて報告願いたい。

③富士川町・蒲原町のNO<sub>2</sub>は環境基準をクリアしているものの、現状は海側からの海風により汚染空気が希釈されて、なんとか環境基準を保っている状況である。光化学オキシダントは環境基準を達成していないし、浮遊粒子状物質も高濃度地区である。庵原郡・富士郡の四町は山が海に迫り

地形的に複雑で東西交通の幹線が錯綜するなど、高濃度汚染を誘起するに足る要因が多々あることが心配される。このような条件下に膨大な排煙気団が負荷されることに関し、より慎重な環境アセスメントが必要と思うが、これを実施する考えがあるか報告願いたい。

④現在の環境問題は、多種の汚染質による広領域の汚染が重大視されてきている。酸性雨・松枯れ・光化学被害・アレルギー等々である。庵原郡・富士郡等に過重な石炭排煙が付加されるが、環境生態系に与える影響について中部電力はどのように考えているか報告願いたい。

### 【中電の回答】

①当社の大気環境への影響に対する基本的な考え方は、環境基準まで許容されるという考えではなく、周辺環境への影響を極力少なくすることが基本方針である。これをふまえて硫酸酸化物・窒素酸化物による大気環境への影響を予測すると、現況濃度とほとんど変わらないことを確認した。

■今後は、議会を含んだかたちで「四町石炭火力対策協議会」を設置する予定です。

②事前協議については環境アセスメント手続の中で実質的に協議する。なお事前協議の主旨は、負荷量の増加を否定しているものではないと解釈している。また、負荷量については最高レベルの環境保全対策を実施するので、周辺への影響は現況より少なくなる。

③当社の環境影響調査は、資源エネルギー庁が定めた「発電所の立地に関する環境影響調査要綱」に基づいて実施されており十分な環境アセスメントと考えている。

④コンピュータによる大気拡散予測をおこなっているが、環境生態系に与える影響はほとんどないものと考えている。

また、日本における酸性雨の実態について環境庁等で調査されているが、発電所によって地域の酸性雨がひどくなることは考えられない。同様に発電所による光化学オキシダントの増加も考えられない。

#### 【疑問点】

①総量か濃度かという点で、濃度だけで予測するのは危険であると質問しましたが、中

部電力は濃度だけで充分と回答しています。

②中部電力の考え方は、煙突を高くし、公害防止装置を導入するので環境濃度は現状と変わらないといっていますが、事前協議では現状負荷量（総量）を超えないことを前提としています。又、予測方法に疑問もあり、机上の予測結果だけでは納得がいきません。

③庵原郡・富士郡の地形は複雑で、大気拡散の短期予測・長期予測・風洞実験による影響は最悪の状況を加味していることが問題であります。

④現在、石炭火力発電所によ

#### ■水質関係

駿河湾の生物への影響は

#### 【四町の質問】

①駿河湾は急深で大陸棚がほとんどなく、中央部が南北に伸び深さ一二〇〇～二〇〇〇mの深部を有することから、熱帯性の生物から亜熱帯性の生物までが層状に生息している、海洋生物の宝庫として世界的に知られている。この中にはサクラエビ・タカアシガニ・ラブカ・ミツクリザメな

	昭和54年		平成元年		平成12年		伸び率	
	電力量	構成	電力量	構成	電力量	構成	元/54	12/元
民生用	28,454	44.0	43,294	46.2	66,605	52.0	4.3	4.0
産業用	36,246	56.0	50,374	53.8	61,484	48.0	3.3	1.8
販売電力合計	64,700	100.0	93,668	100.0	128,089	100.0	3.8	2.9

（百万kWh・%）

〈表2〉

って公害問題が起きていないのではなく、被害を立証できないだけであります。

どの日本固有、あるいは生きている化石と呼ばれる種類が含まれ、国際的に環境の保全と生物の保護が求められている。このような状況下の中、中部電力が駿河湾の環境の保全をどのように考えているか報告願いたい。

②清水港域に新たな栄養源が加わることや温排水による昇温、取水による下層水の表層

への回帰等によって、水域の生産が更に高まりプランクトンの異常発生が懸念される。サクラエビ・シラス漁などどのような影響があるのか報告願いたい。

③石炭火力発電所の排水処理施設の放流先は清水港内であり、清水港内はすでに赤潮が発生しやすいレベルになっている。計画の石炭火力が稼働すると、今後ますます流入窒素が増加すると予測される。排水中の窒素分を何mg/lに抑えることができるのか、処理方式をもって報告願いたい。

また、脱硝後のアンモニアの全量が清水港に降り注ぐわけではないが、流域全体の富栄養化に寄与すると予測される。寄与率ほどの程度になるか併せて報告願いたい。

#### 【中電の回答】

①温排水拡散予想範囲と、周辺海域に分布する海生生物の生態特性からみて温排水の影響は清水港全体におよぶと考えられず、温排水がおよぶ範囲だけのアセスメントで十分である。また、石炭灰埋立

てについては、興津沿岸部の埋立計画に対して、当社は石炭灰の一部を利用してもらうことを希望するが、埋立に関するアセスメントは、埋立計画が具体化される過程で、事業主体において実施されるものと考えている。

②火力発電所や原子力発電所では運転開始前後に周辺海域の水質調査や海生生物の調査がおこなわれているが、プランクトンの種類や量などに特段の変化はみられず、異常発生等が問題になった事例はない。また、温排水による温度影響についても、他地点で実施されている調査結果から、海生生物への影響はほとんどないと考えている。

③排水中の窒素濃度については七〇mg/lとなっているが、技術開発状況をふまえ低減に努力する。また、排水による海域の富栄養化対策としては窒素除去装置を設置して、排水中の窒素分を極力低下させる計画でいる。

#### 【疑問点】

①駿河湾の生態系に関する環

境調査が実施されていないため、再調査をお願い（質問）したが、再調査の必要性はないという回答でした。

②運転開始後に変化はみられなかったと回答していますが、何とどのように比較したのか明記されていません。

#### ■廃棄物対策

大量の石炭灰をどうするか

#### 【四町の質問】

①石炭の含有成分は産地によって大きく異なるが、有害物質（未規制物質）が含まれている。有害物質の含有量は微量であるが年間の使用量が大量であるため、無視できない量となっている。大気汚染防止対策と石炭灰の処分においてこれらの有害物質をどのように処理するのか報告願いたい。

②石炭灰の三分の二の四〇〇万t（十年間）はセメント原料等への有効利用とあるが、このセメント工場に処理を依頼するのか具体的な処理計画を報告願いたい。

③現在、埋立が興津川沖で計画されているが、埋立計画の

③窒素濃度が七〇mg/lであれば、一日平均で一六八kg、最高で三五〇kgになり、これが排水されれば清水港内は、完全に赤潮警戒水域になると考えられます。また、排水中のアンモニア寄与率についての報告がありません。

具体的な報告願いたい。

また、石炭灰はリサイクル法による指定副産物であることや駿河湾を埋立する計画は環境の保全と生物の保護が求められている中で問題がある。リサイクルで対応するなど石炭灰の処理について中部電力の考え方を報告願いたい。

#### 【中電の回答】

①石炭中の微量物質は、ばいじんと同様の挙動をするので電気集じん装置や、湿式排煙脱硫装置等のばい煙処理設備によってそのほとんどを処理する。また、石炭灰の処分は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」にもとづいて処理しているため、海水・地下水の汚染による動物・植物への

影響はほとんどないと考える。

①石炭灰については、十年間の発生量は年に六七〇万t、このうち三分の二を有効利用する計画があり、セメント原料・路盤材・人工軽量骨材等の広利用が予想される。また、処理計画については電調審上程により計画が確定したのちに個別の契約をする。

③興津川沖の埋立は、国・県の計画である。石炭灰処理についてはセメント原料のほか、人工軽量骨材、瓦、路盤材への実用化について研究している。

#### 【疑問点】

#### ■その他

もしも環境悪化がおきたら

#### 【四町の質問】

①静岡県を代表する景勝地の景観への影響をどのように考えているのか報告願いたい。

②石炭船（石炭灰を含む）の夜間運行とサクラエビ操業船の安全確保をどのように考えているのか報告願いたい。

③環境アセスメントは、あくまでも予想のひとつであって真ではない。もし、予想がは

①大気汚染防止装置を設置しても水銀の三〇％は大気に放出され、石炭灰の中からも重金属が検出されます。中国電力竹原火力発電所では石炭灰から溶出したホウ素で水稲に被害が出たと報告されていますが、被害は立証されていません。

②石炭灰の三分の二を今後もセメント原料として利用できるかわかりません。

③中部電力の石炭灰の具体的処理方法が明記されています。また、有効利用についても、少量しか見込めないと考えられます。

ずれて環境悪化が起きた場合、中部電力はいかなる対応処置を考えているのか報告願いたい。また、環境アセスメントの事後調査をどのように実施するのか、併せて報告願いたい。

#### 【中電の回答】

①景観にふさわしいデザインにしたいと考える。

②安全対策については東京湾

海難防止協会に委託して、審議してもらう。

③アセスメントは十分信頼できるものと考えているが、事故・故障の措置については、公害防止協定に盛り込む。また、事後調査についても、公害防止協定に盛り込み、監視測定結果は定期的に関係自治体へ報告する。

#### 【疑問点】

①景観について地元住民を含めて納得できるものか疑問であります。

②石炭は微粉炭に近い形態で運搬されているため、事故が起きた場合は、重油流失事故よりも処理が困難になります。より一層の安全対策が望まれます。

③公害防止協定は周辺市町村と県で締結されます。しかし、石炭火力発電所の煙突が高いことから被害範囲も大きく、被害の立証も困難になります。富士川町・蒲原町では公害防止協定を締結していないことから、何も問題提起することできない可能性もあります。



# 耳が傾く日

平成4年2月9日(日)

## パネルディスカッション

2月9日(日)、私たちの町を流れる富士川にスポットをあてたパネルディスカッションが行われます。町制施行90周年記念事業の大詰めともいえるこのパネルディスカッションでは、富士川の特徴を活かし、私たちが楽しみや親しみをもてる存在にするための方策をじっくり考えてみたいと思います。皆さん、積極的に参加しましょう。

### ● パネルディスカッション要項 ●

- ①日 時 平成4年2月9日(日) 午後1時～4時
- ②場 所 富士川中央公民館大ホール
- ③内 容 ◆基調講演  
「富士川との共生の在り方を探る」  
高橋裕(芝浦工大教授)  
◆パネルディスカッション  
「富士川のこれからのあるべき姿」
- ④入 場 料 無料(託児室あります)
- ⑤問 合 せ 先 富士川町企画調整課 ☎81-1111



### 富士川の魅力を再発見しよう!

今回、出演して下さる方々は、コーディネーターに建築家の川口良子女史、パネラーには、ソフト面からアウトドアライフの達人・海野登光氏や余暇コーディネーター・野口智子女史、ハード面から河川工学の権威・高橋裕氏や建設省甲府事務所長である河崎和明氏、常葉雅文富士川町長の計6人でされる予定です。

富士川を取り入れての遊び方やスポーツ、親水公園の話、富士川の治水や災害・歴史など各方面から多くの話が伺えると思います。

時には激流となって洪水や橋を蹴落とす富士川ですが、何とか積極的に活用する方法はないのでしょうか。これを機会に皆さんと考えていきましょう。

高橋裕 先生



芝浦工業大学教授

昭和2年、清水市出身。東京大学名誉教授。昭和53年ゴルカ・ダクシン・パフ勲章(ネパール王国)受賞。昭和56年フランス教育功労賞シュバリエ(フランス)受賞。昭和62年国土庁長官表彰「水資源功労者」。著書は、「日本の川」(岩波新書・共著)、「クルマ社会と水害」(九大出版会・共著)、「都市と水」(岩波新書)、「河川工学」(東大出版会)ほか多数。

川口良子 女史



建築家

岐阜県出身。主要設計作品に清水市飯田北保育所、掛川市小夜の中山公園、岡部町玉露の里があり、調査研究プロジェクトとして静岡県歴史的建造物保存・活用計画報告書、富士川町古籾荘活用調査報告書等を発表している。昭和57年稲沢市萩須美術館全国公開設計競技佳作、昭和59年ユネスコ世界青年建築家国際設計競技グランプリ受賞等がある。

野口智子 女史



余暇コーディネーター

昭和28年、千葉市出身。昭和52年より静岡でフリーライター、プランナーとして活動。余暇に関する講演・講座活動や、一般へ向けて余暇情報サービスを行っている。「感動SHIZUOKA」、「静岡おもしろ役立雑記帳」を編集。「遊びの情報源」SBSラジオ日刊ゼンタイムス、NHK静岡テレビ「イブニングネットワーク静岡」に出演中。静岡新聞(土曜日夕刊)に「余暇手帳」を連載している。

海野登光 氏



アウトドアプランナー

静岡市出身。静岡アウトドアフェスティバル、MT、FUJIアウトドアジャンボリー等を企画。昭和62年静岡アウトドア協会を設立、現在協議会の会長。ボーイスカウト指導者歴30年の経験を活かし、親子アウトドア教室、カヌー教室、クロスカントリー教室、パラグライダー教室等を主催。

河崎和明 氏



建設省関東地建甲府工事事務所長

昭和29年、鳥取市出身。昭和52年建設省入省。(財)総合道路研究開発機構研究員、四国地建河川計画課、建設経済局等の要職を歴任。平成3年より関東地建甲府工事事務所長となり、安全でおいしい明日の富士川をめざして、河川事業(河川環境整備や管理・護岸工事等)や道路事業の推進に務めている。

常葉雅文  
富士川町長



昭和5年富士川町出身。東京大学農学部農芸化学科卒業。昭和28年フジ製糖㈱に入社、農事研究所主任研究員として、ピート(砂糖大根)・ソルガム(砂糖もちし)の研究に従事する。昭和48年、富士川ゴルフセンター(ゴルフ練習場)経営。昭和53年6月より富士川町長に就任し、現在は4期目。静岡県山林協会静岡中部支部長・静岡県合併処理浄化槽普及促進協議会長・共立蒲原総合病院管理者・庵原郡町村会長でもある。

### 文協俳句部

- 夕映えの海へせり出す冬紅葉  
南町一 上野 君江
- 茶の花や旗懸石を盤座に  
南町一 上野みつ子
- 裸木となりて夕富士聳えけり  
南町一 田辺つぎ子
- 泣き笑う五百羅漢や松手入  
南町一 錦織 和子
- 母を呼ぶ長距離電話年暮るる  
南町一 宇佐美幸子
- 秋深む神の縄たるみをり  
新町 秋山 光恵
- 柚子風呂に一日の幸浸しけり  
新町 早川 和子
- 小鳥来るなかに鋭き声のあり  
新町 山本まさ子
- 天高し大相撲来る田舎町  
本通り 小永井敦子
- 夕の鐘稲架の編隊動くかに  
吉津 大石 管子
- 走り根の窪みに椎の実を拾ふ  
幸町 影山 節子
- 山腹に廻る轆轤や秋深し  
南町一 佐野美代子
- 蓑虫の風に泳ぎて垣根まで  
清水町 高橋 美恵
- 雀蜂が鳥巢をこわす初冬かな  
南町二 稲葉千代子
- ジョキングコースたまには変へる冬の月  
南町二 朝比奈美栄子
- 名残り花のこし花野は店仕舞  
中野台 窪田 晴美
- また母の命日来ます返り花  
中野台 羽生 節子
- 顔なでる子猫小春の日曜日  
上町 若生 晴美
- どんぐりの落ちてさっそく草すべり  
中野台 石川 貞代
- 極月や原稿め切あと二日  
南町一 影島 智子

### お母さんの “知恵袋”

#### 簡単にとれる 嫌な臭い!!

ゴミ処理・化粧した後の手に残る嫌な臭いが取れないときは、台所へ行って、手のひらにしようゆを数滴落として洗いながしましょう。そうするとウソのように臭いが消えます。

## タクシー運賃 身体障害者・精神薄弱者の割引制度について

平成3年12月1日より、身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている方に、タクシー運賃が1割割引されるようになりました。タクシーを利用される手帳受給者の方は、役場の健康福祉課に「身障者等タクシー運賃割引申込書」がありますので、いただきにきてください。

なお乗車の折には運転手さんに手帳も提示してください。

問合せ先 富士川町健康福祉課  
福祉係 ☎81-1111 (内143)

## 20・30代の主婦を対象とした健康診断の受診希望について

健康は家庭生活の基盤であり、家族の健康を担うのは主婦です。健康診断の機会に恵まれない39才以下の主婦を対象に健康診断を行います。

- ①日 時 1月31日午後1時30分から
- ②場 所 富士川町保健センター
- ③募集人員 60名
- ④申込み先 富士川町保健センター ☎81-1111 (内145)

※食事はたべてきてもかまいません。

## 凧上げには注意を

凧上げやラジコン飛行機遊びは、電線のないところで。もし、凧などが電線にかかったら、自分で取らずに中部電力へ連絡してください。

中部電力富士川営業所  
☎81-0004

## “静岡県婦人のつどい”開催

「男女共同参画型社会」の形成をめざして、婦人の社会参加意識の醸成・啓発を図るため下記のように“静岡県婦人のつどい”を開催致しますので、皆様方の参加をお願い致します。

- ①日 時 1月16日(木) 10:25～15:00
- ②会 場 静岡市民文化会館
- ③主 催 県婦人協会、その他の婦人団体、静岡県
- ④参加者 県下婦人団体・グループ会員及び一般 約1,500人(予定)



## 操体法教室参加者募集

操体法は、体を痛くない方向気持ちよい方向に動かして体の歪みをとる体操です。肩こり・腰痛で困っている方、参加してみませんか。(4回1コースです)

- ①日 時 1月27日、2月3日、10日、17日の4日間、13:30～15:30
- ②会 場 富士川町保健センター
- ③募 集 数 25名(定員になり次第締切り)
- ④講 師 土屋さよ子先生 (操体法指導者)
- ⑤申込み先 富士川町保健センター ☎81-1111 (内145)

## 健康テレホンサービス 054-282-1717 1月のテーマ

月	しもやけの子防と手当
火	長引く咳の原因と治療
水	口内炎
木	老眼対策
金	メニエル病
日・土	薬の正しい使い方 その1
静岡県保険医協会 054-281-6845	

# 申告は正しくお早めに!

今年もあともう少しで、所得税・町県民税・贈与税・消費税の申告の受付が始まります。申告期限日が近づくと、各受付会場では大変な混雑が予想されますので、申告はお早めにどうぞ!

### ◆申告期間

所得 税	2月16日(日)から3月16日(月)まで
町県民税	2月16日(日)から3月16日(月)まで
贈 与 税	2月16日(日)から3月16日(月)まで
消 費 税	1月1日(水)から3月31日(火)まで

※サラリーマンは普通、確定申告をする必要はありませんが、次のようなケースでは、申告をすれば所得税の一部が戻ってくる場合があります。

- 病気やケガなどで多額の医療費を支払った場合
- ローンを利用して、住宅を取得した場合
- 年の途中で退職し再就職しなかった場合
- 災害や盗難に遭った場合

### ◆年金受給者の確定申告説明会

日 時	2月3日(月)	2月10日(月)
	9:30～12:00、13:30～16:00	9:30～12:00、13:30～16:00
会 場	清水税務署別館3階大会議室	清水市教育会館4階会議室
対 象	一般の年金受給者	教職員退職者
必要書類	①平成3年分の年金及び給料の源泉徴収票 ②社会保険の平成3年中の支払い金額のわかるもの ③生命保険料・損害保険料の控除証明書 ④扶養家族の生年月日・配偶者の所得金額のわかるもの ⑤印鑑・筆記用具・計算機 ⑥申告書用紙	

### ◆住宅取得等特別控除説明会

住宅ローンを利用して、マイホームを取得したり増改築をしたときに、一定の要件を満たせば、居住の用に供した年から6年間住宅取得等特別控除を受けることができます。その説明会を下記の日程で行います。また、確定申告書の受付も同会場で、9:00～10:00、13:00～14:00に行います。必要書類等をお揃いの上お気軽にご利用ください。

- ①日 時 2月5日(水) 10:00～12:00 14:00～16:00
- ②場 所 富士川町中央公民館 1階多目的室
- ③問合せ先 清水税務署 〒424 清水市江尻東1-5-1 ☎0543-66-4161

### ★税務相談室

名古屋国税局相談室 ☎052-971-5577  
静岡分室 ☎054-251-2033  
清水税務署 ☎0543-66-4161  
★テレホンサービス  
タックスアンサー ☎054-252-4444  
★お問合せ  
清水税務署 ☎0543-66-4161  
富士川町税務課 ☎81-1111



### 町制施行90周年記念 125点先取バレーボール大会

12月15日(日)、富士川町立第2小学校・第2中学校の2つの体育館で、125点先取バレーボール大会が行われました。

今年は松野村合併35周年でもあり、富士川地区と松野地区の女性たちが対抗戦の形で、合併35周年と町制施行90周年との数字を合わせた125点を先取するために競いあいました。競技は3つのブロック(小・中学生の部、20・30代の部、40才以上の部)で行われ、なかには目の覚めるようなサーブやスパイクもあれば、思わず笑い転げてしまう珍プレーもありで、寒かった会場が徐々にあたたまっていきました。

結果は全ブロックとも松野地区の勝利に終わりましたが、勝敗だけでなく、今後もスポーツを通じて双方の交流がいつそう深められたらいいですね。

# 凡籍のあひ

11月25日  
12月24日届出分  
(敬称略)

## すこやかに

区名	氏名	保護者	続柄
木島	佐藤彩花	義和	二女
坂下	太田有紀子	眞仁	二女
大栗窪	山田 裕	秀生	二男
本町三	小林沙衣	克行	長女
本町三	小林希衣	克行	二女
栗町一	坂井久郎	昇	二男

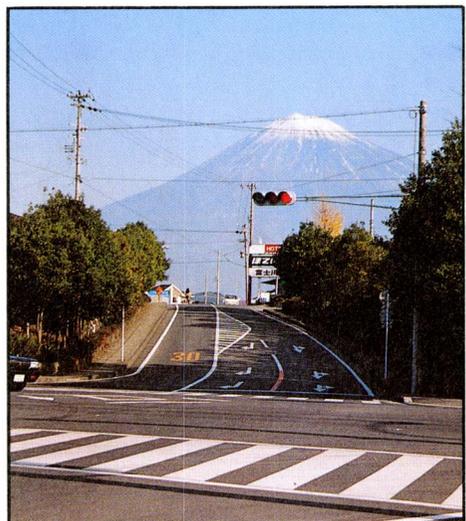
## かなしみ

区名	氏名	年齢
東町二	平井 都 茂	長女
東町二	出雲太樹	長男
東町二	依田博正	長男
東町二	依田博正	長男
八幡町	天野 翼	二男
八幡町	天野 翼	二男
富士松野	大橋里圭	長女
大北町	佐野 昂	長男
大北町	小澤堅斗	二男
中野三	遠藤千紗	長女
中野三	遠藤千紗	長女
室野	谷津倉きくゑ	九二
相生町	太田 たけ	九一
相生町	太石 なお	八〇
相生町	久松 よし	八八
堺町	長谷川剛一	七六
新町	齋藤 金吾	七四
宮町	柿平 保男	四四
幸町	望月 富子	六二
南町一	望月 才一	八八
南町一	望月 才一	八八
南町一	天野 茂	七六
八幡町	望月 高	六三
八幡町	望月 高	六三
富士松野	田中カヅエ	七三
大北町	田中カヅエ	七三
俣下町	神戸 秀臣	七六

## 町への寄付金

10月16日～12月15日  
(敬称略)

- (老人福祉事業へ)
- 二万円 安藤 忠吉(大北町)
- 二十万円 清水 智之(富士見町)
- (社会福祉事業へ)
- 二十万円 箕 博己(堺町)
- (消防事業へ)
- 十万円 望月 明(八幡町)



## 富士山とツーショット

今月の富士山とツーショットは、「富士山と道路」です。  
富士川身延線松野バイパスの中野台入口にある交差点から撮りました。  
この交差点から中野台団地へ東方向に伸びている道路の真ん中には雄大な富士山が見えます。  
この日は風もなく、雲一つない天気のもとでの富士山は静的で、師走のあわただしいなか、開通したばかりのバイパスをせわしなく走り過ぎていく自動車とは対称的でした。